



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙ほか. 地球 1924, 1(3)

ISSUE DATE:

1924-04-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/182656>

RIGHT:

地球

第一卷第三號

大正三十三年四月二十五日發行

第三號 目次

寫眞版 伊東町津浪の跡、眞鶴驛附近の地より、

關東地震研究

五、深發地震の本性(上)……………理學博士 小川 琢 治

六、地震と鑛山……………工學博士 井 出 健 六

滿洲の火山に就て……………文學士 田 中 秀 作

地殼變動と放射能(ジョーリー)……………

歐洲に於ける國境の變移地帶(アンスラッド)……………

宮古島の結婚と祭禮……………ネブスキ

講 話

地球の生れるまで(三)……………理學博士 松 山 基 範

雜 報

新刊紹介

質疑應答

京 都 帝 國 大 學 理 學 部

地 質 學 教 室 內

地 球 學 團

第四、五號（豫告）

關東地震研究

七、深發地震の本性（下）

理學博士 小川 琢治

八、丹澤山塊の地質構造概觀

理學士 本間 不二男

九、相模地方に於ける九月一日及一月十五日の地震に就て

上治 寅治
小出 亮

黑鑛の放射能測定

理學士 木下 龜城

朝鮮の奥陶紀層に關する現在の智識

理學士 中村 新太郎

濱名湖畔の象化石

理學士 横山 次郎

英領東阿非利加の開發

文學士 藤田 元春

大野宋達師印度佛蹟參拜談

講話

地球の生れるまで（四）

理學博士 松山 基範

（雜報）（新刊紹介）（質疑應答）

文檢地理科本試驗問題解答

地

球

第

一

卷

第

三

號

地球 第一卷 第三號 次

寫眞版 第一卷六版 伊東町津浪の跡(小川撮影)

眞鶴驛附近の地之り(伊藤撮影)

關東地震研究

五、深發地震の本性(上)……………理學博士 小川 琢 治(元九、一)

六、地震と鑛山……………工學博士 井 出 健 六(三、四)

滿洲の火山に就て……………文學士 田 中 秀 作(元四、二)

地殼變動と放射能(ジョーリー)……………(四四、四六)

歐洲に於ける國境の變移地帶(アンステッド)……………(四九、五一)

宮古島の結婚と祭禮……………京大文學部講師 子 ブ ス キー(元六、五)

講 話

地球の生れるまで(三).....理學博士 松 山 基 範(三四、六)

雜 報.....(三四、五)

高等教員檢定試驗の指定參考書に就て。南滿の甜菜糖。甘珠爾廟。ボルネオの發達。米國農產實收高。南洋木材。伊太利生糸の世界的地位。印度の石炭。朝鮮の人蔘。火田の民。獨逸最新の物價。

新刊紹介.....(二六、二七)

市町村大字讀方名彙、日本地圖帖地名索引
京都府北桑田郡誌

質疑應答.....(二八、二九)

文檢地理科豫備試驗問題解答

前 號 目 次

寫眞版 ジウス、フムホルト(第一卷四版)

震災寫眞 西園寺公別邸の龜裂(第一卷)
谷峨隧道の崩壞(五版)

關東地震研究

四、ジウスよりフムホルトへ地震成因說の新轉向

北樺太シユミツド半島探檢記(下)

世界石炭鑛業に就て

紀伊日高郡南部町界の洪積統

蘭領ポルネオの金剛石

爪哇の砂糖(シヤシヌウ)

講 話

地球の生れるまで(二)

雜 報

新刊紹介

質疑應答

ブリュククナーの周期、水路としてのダニユーブ、

理學博士

小川 琢治

理學士

槇山 次郎

理學士

石川 成章

理學士

中村 新太郎

黒田 徳米

春本 篤夫

理學博士

松山 基範

地球學團を設けて地學愛好者の贊同を期待す

「地球」編纂同人は茲に地球學團を設けやうとする。「地球」の購讀者は出來得べくば投稿執筆者でありたい。各自の研究を容易にし且地學を民衆化するには學團を作ることが捷徑である。我等の「地球」は「特種のもの、機關でありたくない。民衆の「地球」でありたい。我等の「地球」は一般地學愛好者によつて生まれ、養育（ばいく）まれ、成人して欲しい。地學が隆昌に向ふべき機運で芽生えた「地球」が春光と共に延びて行くには一般購讀者の手で培はれることを要する。

それで發行所に對して一箇年の豫約購讀を既に申込まれ又は今後申込まれる方は地球學團に加入されんことを期望する。我學團は漸次月刊誌發刊の外に單行本の出版や、講演會や、地方見學を企畫して居る。團員は別に月々の會費を出すことを要しないで之等企畫の實現に際して幾多の便宜を獲得するのは無論のことである。

加附を望まれる方は京都帝國大學理學部地質學教室内地球學團へ申込まれたい。團員となつても購讀料は發賣元（京都市下京區西洞院七條南、内外出版株式會社、振替口座大阪三九三一番）に送つて欲しい。「地球」はそこから發送される。そして學團は「地球」編纂に關する要務のみ直接に扱ふことになつてゐる。

地球學團規約

- 第一條 本學團は地球學園といふ。
- 第二條 本學團は地球に關する學術的研究を進め兼て同好の士の親睦をはかるを目的とする。
- 第三條 事務所を京都市白川通分町京都帝國大學地質學教室内に置く、又會員が多い地方には支部を置く事がある。
- 第四條 本學團の事業は次の如くである
 一 雜誌並に圖書の刊行
 二 講演並に講習會の開催
 三 實地見學の指導
- 第五條 本學團員は地球購讀費として一年分六圓又は半年分三圓を發行所へ前納すること。
- 第六條 本學團員になりたない人は、住所職業氏名を申込み、同時に地球購讀費半年分以上を、發行所へ送金する事。

注文規定

- 團員にあらざる購讀者の御注文及び廣告に關する件は内外出版株式會社へ御申込下され度候
- 本誌の御注文はすべて代金郵税共前金にて御送り下さるべく候
- 振替貯金にて御送金は(振替大阪三二九五番三九三一番東京三九三一番)内外出版株式會社宛に願上候
- 前金切れの場合は帶封に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下され度候
- 特に請求書及領收書等を要する場合は郵券差額御送付下され度候

價定

一册	定價金五十錢	郵税金貳錢
六册(前金)	定價金參圓	郵税不申受
十二册(前金)	定價金六圓	郵税不申受

廣告料 一頁 金五拾圓 半頁は取扱不申

大正十三年四月二十日印刷納本
大正十三年四月廿五日發行

第一卷
第三號

京都帝國大學理學部
地質學教室内

編輯者 地球學團

右代表者 藤田元春

發行者 大谷仁兵衛

印刷者 村上勘兵衛

印刷所 内外出版株式會社印刷部

發行所

京都市下京區西洞院七條南

内外出版株式會社

振替口座 大阪三二九五番
東京三九三一番

本社 京都市下京區西洞院通七條南
出張所 京都市京橋區加賀町十番地
販賣所 京都市神田區錦町一十九

内外出版株式會社

所捌賣

(東京) 東京堂
(大阪) 上田屋
(神戸) 寶文館
(京都) 共盛社
(名古屋) マガジン
川瀬書店
大瀨盛進堂
川瀬書店
東海堂
三誠堂
大瀨盛進堂
川瀬書店

北隆館

不許複製
禁轉載

CHIKYU-THE GLOBE

Vol. I. No. 3.

April, 1924.

Pl. VI. Devastation of Ito (Izu) Caused by the Seaquake.

Railroad dislocated by a Land-slide near Manazuru. (Izu).

Contributions to the Study of the great Kwantō Earthquake,
September, 1923.

5. On the Nature of the Plutonic Earthquake 1.

By Takuji Ogawa. *Rigakuhakushi*..... 199

6. Influence of Earthquake on Mines. By Kenroku

Ide. *Kogakuhakushi* 232

On Volcanoes in Manchuria. By Shusaku Tanaka.

Bungakushi 239

Dislocation of the Earth's Crust and Radio-activity.

By Joly..... 244

The Belt of political Change in Europe. 249

Marriage and Festival at Miyako-jima. By N.

Nevsky 258

To the Birth of the Globe. By Motonori Matsuyama,

Rigakuhakushi..... 264

Geographical Notes, New Books, Inquiries.

Chikyu Gakudan

Kyoto